

## 第五期基本構想・長期計画 討議要綱 分野別論点案

| I 健康・福祉           |  |
|-------------------|--|
| 1. 健康福祉施策の総合的推進   | 健康福祉施策の総合的推進<br>財源の確保(現金給付から現物支給へ。受益者負担の検討。)   |
| 2. 介護予防と健康づくり     | 要介護高齢者の増加と給付費の増大<br>介護予防等、健康増進施策の計画的推進   |
| 3. こころの健康づくり      | 自殺者の増加とメンタルヘルスの重要性の高まり   |
| 4. 地域福祉活動の推進      | 地域福祉活動の担い手の発掘(地域福祉活動へのきっかけづくり(仕掛け))<br>市民社協や地域社協との連携(地域福祉コーディネーターの要請)                |
| 5. 地域リハビリテーションの推進 | 本人や家族のライフステージに応じた支援の推進(医療との連携強化、インフォーマルサービスとの連携)<br>地域包括サービスの拠点の整備等、在宅介護に必要なサービスの整備。 |
| 6. 認知症高齢者施策の推進    | 認知症高齢者の増加<br>家族などの介護者の負担   |
| 7. 心のバリアフリーの推進    | 障害者や高齢者に対する理解  |
| 8. 高齢者・障害者の活動支援   | 高齢者・障害者の就労支援<br>高齢者・障害者の地域活動と社会貢献の促進   |
| 9. サービス基盤の整備      | くぬぎ園跡地の活用方針と長期的な介護保険施設のあり方   |

## II 子ども・教育

### 1. 待機児童対策

待機児童数の増加

地域の子育て力の弱体化

### 2. 保育園設置運営形態のあり方

公立園5園民営化後の保育園設置運営形態のあり方

### 3. 児童虐待の防止と子育て家庭への支援

虐待等相談件数の増加

子育て家庭の孤立化の防止

子育て支援における国・都・企業・家庭との役割分担

### 4. 幼児教育への市の関与のあり方

公立園発展的解消後の幼児教育への市の関与

### 5. 幼保一体化議論の動向と対応

「新システム」幼保一体化案等への対応(認定こども園境こども園(仮称)の設置)

### 6. 子育て支援施設の再編

西部地区の子育て支援施設の再編(児童館の今後、0123施設配置、大型マンション対策)

旧泉幼稚園跡地利用

保育園の建替

4、5歳児の放課後対策

将来的な(年少)人口減を視野に入れた施設施策展開

### 7. 知性・感性を磨き未来を切り拓く教育

少人数教育の充実

知的好奇心を高める教育の推進

### 8. 地域に開かれた学校づくり

地域との交流

担い手不足

### 9. 教育センターの開設

優れた教育情報の集積と教員の研修及び相談支援

### 10. 学区制のあり方

児童数の減

### 11. 学校改築方針の検討

校舎の老朽化

### 12. 特別支援教育の充実

指導の充実及び理解促進

体制整備

### 13. 生涯学習施策の推進

市民の学ぶ意欲に応える施策の充実

プレイス開設後の図書館運営のあり方

### Ⅲ 緑・環境・市民生活

#### 1. 緑豊かな都市環境の創出

生物多様性への配慮

緑の創出・保全(公園空白地域の解消、水と緑のネットワーク)

#### 2. 持続可能な都市の形成

持続可能な社会に向けた市民・市民団体・事業者との連携

行政施策全般における環境視点での取り組み(温室効果ガス排出削減)

新エネルギー導入(環境負荷の低減と費用対効果)

生物多様性施策(環境に配慮したまちづくり)

#### 3. 新クリーンセンター稼働と周辺まちづくりの推進及びごみ発生抑制

ごみ排出抑制・減量・資源化と市民との協働

ごみ減量・資源化の普及啓発施設の検討

環境負荷の少ない安全で効率性の高い処理システムの構築

次次期焼却施設の広域処理に向けた検討

ごみ処理経費の節減

拡大生産者責任の強化に対する国等に対する働きかけ

#### 4. 商業・産業・農業の振興

三駅周辺及び路線商業の活性化

起業支援及び企業誘致のあり方

都市農業の位置づけ

#### 6. 都市観光の推進

まちの魅力・情報の発信、都市観光とまちづくりの連携強化

#### 5. 医療制度の改正への対応

後期高齢者医療制度の廃止

増大する医療費

#### 7. 防災態勢の強化

地域防災基盤のあり方

高層住宅等に対する災害対策

超高齢社会における災害時の医療と福祉のあり方

#### 8. 安全・安心を実感できる魅力あるまち

「体感治安」の改善

#### 9. 地域コミュニティのあり方の検討

地域コミュニティの抱える課題

地域の課題解決に向けた方策

ワークとライフそしてソーシャル・レスポンスビリティのバランスの取れた社会づくり

#### 10. 男女共同参画社会の推進

市民、事業者、行政の責務

#### 11. 市民文化発展の支援

平和の希求

市民文化推進における公の役割

## IV 都市基盤

### 1. まちづくり条例に基づくまちづくりの整合

市民が描くビジョンとの整合

### 2. 都市のリニューアル

下水道施設、道路の更新

民間老朽化建築物の建替え

### 3. 都市基盤における環境への負荷低減

環境に配慮したまちづくり(環境舗装事業、雨水浸透機能強化と水循環)

### 4. 安全安心まちづくりの推進

浸水対策(雨水流出抑制、合流式下水道改善)

都市防災対策(オープンスペース整備、狭隘道路改善、建物の耐震性・耐火性向上、民間老朽建築物の建替誘導)

安全な交通環境の創出(駐輪場整備、放置自転車対策、自転車走行環境整備、歩道新設等)

### 5. 三駅周辺まちづくりの推進

吉祥寺地域: 駅周辺の交通機能の抜本的改善(南口暫定広場含む)、ハモニカ横丁整備等

中央地域: 低未利用地の土地利用、駅周辺の将来交通体系の確立(駅前広場改善)

武蔵境地域: 連立事業に伴う基盤整備の推進、東地区区画道路整備、南口広場整備等

### 6. 水道一元化へ向けた検討

都市生活のリスク管理

## V 行・財政

### 1. 地方分権・市民自治を取り巻く動向への対応

国の動向についての対応(地域主権戦略大綱、補助金の一括交付金化、自治法改正)

地域コミュニティへの参加意識

シビルミニマムの水準

地域コミュニティを基盤とした市民自治や議会と長との関係を含めた自治基本条例の検討

### 2. 超高齢社会における持続可能な財政運営

市税減少社会における市民サービスの継続的運営

安定的市税徴収(多様な収納チャンネルの構築、マルチペイメントの導入)

### 3. 公共施設(市民施設)の再整備計画・市有財産の有効活用

公共施設(市民施設)の再整備計画の推進及び市有財産の有効活用

ファシリティマネジメント(施設保全の可視化)

### 4. 効率的で効果的な市政運営の確立

行政需要の増大への対応

財政援助出資団体の効率的・効果的経営

他の自治体のサービス内容の共通化(標準化、自治体クラウドの準備)

効果的なPDCAサイクルの確立

市政情報の効果的伝達の構築

### 5. チャレンジする組織風土の醸成

適正な職員定数

窓口業務の拡大

市民雇用創出事業と業務の外部化

能力や成果に応じた給与のあり方、働き方、職員のモチベーションの維持等

### 6. リスクマネジメントの徹底

セキュリティ対策の徹底

### 7. 情報公開・説明責任

情報公開・説明責任のあり方